

マ・ハンストア ニュース

YAMAHA No.41'84-9-10

新・土佐日記

「横浪三里」

坂本龍馬で有名な桂浜を後に仁淀川河口の大橋を越える。左手に美しい海を眺めながらの快適なドライブコース。しばらく行くと宇



佐の町だ。土佐湾に首を出した横浪半島、その半島に囲まれた入江は浦ノ内湾と呼ばれる。宇佐大橋を起点にした約20kmのドライブウエーは、静の湾内と動の外海が一望に見わたせる素晴らしいところだ。この時期浦ノ内湾はアサリ採りのシーズン真っ盛り、船外機をつけた和船が湾一杯にひろがっていた。

青い国・四国は詩国ともいえる。「黒潮観光」足摺岬から高知、そして室戸岬にいたる土佐湾の海岸線は、まさに黒潮洗うシーサイドライン。その男性的で豪快な美しさは、瀬戸内とくらべてあまりにもダイナミックだ。山また山の高知県、人は山を背に海へ向って生きている。その豊かな海の幸を生活の糧として、すばらしい海洋文化を築いてきたといえる。延々と続く海岸線の総延長は607.88km。東京から新幹線で西明石にいたる距離になる。



見渡すかきりの船、船、船。おだやかな浦ノ内湾一杯にくりひろげられるアサリ採り船。

「ジョン万次郎」

「ジョン万次郎」の生れ故郷は土佐の国幡多郡中ノ浜という漁村である。文政十年丁亥の生まれということだが、生まれた正確な月日はわからない。井伏鱒二の小説『ジョン万次郎漂流記』の書き出しである。15歳の時、漁師の持ち船に雇われて船出したが、嵐にあい太平洋の無人島に漂着する。そこで運よく米国の捕鯨船に助けられ、米国へ渡り勉強、捕鯨船に乗り込んで世界を駆けめぐる。26歳で帰国、幕府に仕え航海術、語学、測量術などを教え、勝海舟の咸臨丸での活躍など、72歳の生涯はドラマとロマンにみちみちていた。



地元の郷土博物館で見つけた古い擬鯨釣。



「とさくれ」 ヤング向マガジン「ビックコミック」に連載中の「土佐の一本釣」は、漫画家青柳裕介氏の快調なタッチでますます人気を博している。純平と八千代のさわやかなラブストーリーがタテ系となり、くれの町の人々の生活がヨコ系となっておりなすドラマは、都会の若者たちには気になる世界といえるのだろう。須崎からちょっと南へおきた小さな漁村、中村線の電車の久礼駅は、まさしくマンガのコマの中のように小さく、古めかしい駅だった。

「とさくれ」

ヤング向マガジン「ビックコミック」に連載中の「土佐の一本釣」は、漫画家青柳裕介氏の快調なタッチでますます人気を博している。純平と八千代のさわやかなラブストーリー



美しい海は立派な観光資源。電車は日本最初の海中公園だ。

「皿鉢料理」



土佐っ子のお気に入り「皿鉢料理」が皿針だ。皿鉢を肴に地酒をくみかわす。この皿鉢料理が今や土佐の代表的な郷土料理となった。このとてつもなく豪華に盛り付けられた華麗な料理は、昔は少なくとも庶民のものではなかったはずだ。一皿が約3人分、大きな皿を人々が囲み、飲みかつ食らう。豪放磊落、底ぬけに開放的な土佐っ子だから、こうしたオープンな食べ方がフィットしたのだろう。

皿鉢料理も今ではこうしたミニ皿鉢が観光客向けに人気を呼んでいる。

土佐湾をひかえて生の材料には事欠かない。かつを、まぐろ、くじら、ネイリ、ニナ貝、エビ、カニ、お寿司、コブ巻 ets... それぞれの魚の味の微妙な変化が舌の上で踊る。

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	
				●朔 唐戸山相模祭(石川里羽市羽神神社) 彼岸あけ			●秋分の日 海神社のフナゴロ(長崎県村島)			●下弦				●上弦 一百十日	重陽の節供奉お九日	仲秋名月	望 在城祭(新海津 釜川魚川市白山神社) 塚市南田太鼓(大阪府堺市堺口神社) 二百二十日	勝浦秋まつり(千葉県勝浦市)	敦老の日	鶴岡八幡宮祭(神奈川県鎌倉市) 鶴岡八幡宮流鏝馬(鎌倉市)	アンパ祭(岩手県山田町大杉神社)						乳比神宮例祭(福井県敦賀市) ニワカ祭(石川県・能登町海瀬神社)			

9月 長月

秋



ミノリの秋、活発な商戦を

日中に暑さが残ることはあっても、朝晩はめっきり涼しくなってまいりました。9月初めは、ポート、ヨットファンにとっては新艇発表の楽しみな時期、ヤマハでは今年もマリンストアさん、お客さまたちのご期待、ご要望に応える'85年新艇を数多く用意いたしました。同時に'85ヤマハポート・ヨットの予約セールもスタートします。詳しくは担当セールスよりご案内いたしますが、大いにご期待ください。

また、秋はポート釣りに絶好のシーズン、9月、10月の釣りシーズンに合わせて、恒例、好評のヤマハ・ポートフィッシング・コンテストの実施期間でもあります。漁業市場では、各地でノリ養殖もはじまり、活発な秋漁も……。お客さまとの連絡をさらに密にして、ミノリ多い秋の商戦をご展開ください。

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月
●上弦 西ノ宮八幡宮大刀権(高知県土佐市)							●朔						●下弦				●上弦 二百二十日	●望 体膏の日												東京都民の日、大東京祭
				●秋分の日																										

10月 神無月



V6ユーザーさん "ヤマハ船外機を大いに語る"

特別座談会シリーズ…③

ボートシーズンたけなわの兵庫県南の巻

座談会の第3弾は、ニューシルバー・マシンのトップ級モデルV6のユーザーさんの多い、兵庫トヨタマリン㈱(神戸市兵庫区駅南通一丁目37)のご協力で、特にレジャーボート・ユーザーの皆さまにお集まり願って、ボートシーズンたけなわの神戸市で行いました。

ご出席者

●ユーザーさん

田中義幸さん(51歳) 自営業

宮下秀弘さん(50歳) 縫製業

宮本賢治さん(46歳) ミシン製造業

藤田良一さん……………兵庫トヨタマリン㈱営業部長

青柳利雄さん……………ヤマハ関西神戸店舟艇営業技術

●司会

石川夏生……………ヤマハ関西神戸支店
舟艇営業課課長

司会 本日はお忙がしい中をお集まりいただきまして、まことに有り難うございます。日頃ヤマハV6船外機をお使いいただいております皆さまに、「ヤマハ船外機を大いに語る」というテーマでお話しを願うわけですが、ボートシーズンたけなわの時期でもありますので、「ヤマハ船外機で大いに遊ぶ」についても、楽しいお話しをうかがえたらと期待しています。

では田中さんから、どういう動機からボートをはじめられましたか？

田中 私は海釣りが専門で、ヤマハ175馬力船外機をつけたF26に昨年12月から乗っています。これは私にとっては2隻目のヤマハボートで、以前は115馬力船外機をつけたF24に乗っていました。

はじめは遊漁船に乗せて貰って釣りを覚えたのですが、漁師さんは何時も最初のうちは釣らせてくれるのですが、お客さん達にお土産が出来たなと思うと、もうその後はチット



子供さんやお仲間を乗せSTR-21RXの軽快な走りを楽しむ宮本さん(舞子沖)



V6搭載のF-26がF-24と並ぶ兵庫トヨタマリン㈱の「高砂マリーナ」

も釣らせてくれませんか。これに腹を立てて(笑い)、それならマイボートをと考えたわけですね。

宮本 私はこの6月にヤマハ200馬力船外機をつけたSTR21RXを進水させました。マイボートはこれからはじめてですが、私達は仲間十二、三人と「神戸ダイビングクラブ」をつくっていて、隣席におられる宮下さんがその会長さんなのですが、そのクラブには仲間のボートが数隻あって、それまではそれに乗っていました。



F-26にフル装備して釣りを楽しむ田中義幸さん

したが、今ではマリンスポーツは何でもやっています。21RXでは水上スキー、パラセイル、時には釣りをすることもあります。

宮下 私もダイビングから入りました。ダイビング好きが集まってクラブをつくったのは十数年前になりますが、近くの海は汚れてしまったり、潜れなくなってしまうと、ダイビングは正月休みに仲間と行く石垣島、九州、四国などでやる程度で、それ以外は舞子を基地にしてクラブ仲間と家族づれでボート遊びをしています。ボートは宮下さんと同じ21RXです。

私は船外機が好きで船外機しか知らないシステム……

司会 田中さん、マイボート・フィッシングはいかがですか？ボートも大きくされ、船外機もパワーアップされてのご感想は？

田中 マイボート・フィッシングといってもまだ2年間ですが、それまで私にはボートは

縁遠いものだと思っていました。それに、免許とかイロイロとあるでしょう。でも、マイボートをやるようになって一番困ったのは、ポイント探しでした。

漁師さんは親爺さんに、子供の頃から海底の様子やヤマ立てなどを教えこまれているでしょう。私がたまたま釣れる場所に出会っても、船をいっぺん動かしてしまおうと、もうそこへは戻りません。そんな時にボートショーでカラー魚探を見て、欲しいな思いました。が1年我慢して翌年買いました。次に買ったのはプロッターで、ロランは以前から積んでいました。釣り用計器類をフル装備してポイント探しをしています。

私は船外機が好きで、船外機しか知らないんです。構造的にも優れているし、素早いという点もいけます。これはフルに電気機器を装備している、私だけの特殊なケースであり、お願いかもしれませんが、船外機の発電量をもっとアップするというようなことは考えられないのでしょうか？

青柳 この問題は今のところ……、バッテリーをダブルでご使用いただくとか、ヤマハには比較的軽量のポータブル発電機などもございますので、そういう方法でご検討してみてくださいませぬか……。

田中 私一人でボートに乗っていても、そうした装備で私の体重の3人分ほどの重さを積んでしまっているのですが(笑い)、やっぱりそうですか……。

司会 宮下さん達の21RXはいかがですか？



お仲間とSTR 21RXを楽しむ宮本賢治さん

よくボートを使うんで、正直言うと油代が大変なんです。ところで、燃費はどのくらいなんですか？

青柳 船外機など、マリンエンジンの燃費は海況を含めたボートの使用条件があまりにもマチマチなので算出しにくいものなのです。油代が大変なのはわかりますが、なにしろ2600cc近いエンジンで200馬力も出すのですから……。出来るだけ節約して使おうとなさるならば、効率的に良いのは4500cc、5000cc回転/分あたりです。燃費効率はエンジンを回し過ぎても、また、回し不足でも良くはありません。

船外機はインアウトエンジンスピードがNo.1……

司会 宮本さんが21RXをお選びになった時に、先輩として宮下さんがイロイロ助言されたことがありますが、インアウト艇もよくご存知の宮下さんが船外機艇をお勧めになつて、そして今、ご自身も21RXにお乗りになつていらっしゃるというのは、どういう点からなのでしょう？

宮下 第一に、インアウト・エンジンとくらべて船外機は同一馬力で値段が安いことです。第二には、船外機艇は同一馬力のインアウト艇よりもスピードが出ることです。これはエンジン重量の差が利いていると思います。第三は、限られた船内スペースを出来るだけ広く使えるという点でしょう。

宮本 はじめはスタイル的にもインアウト艇の方が好きだったんですが、宮下さんにこうした理由から21RXを勧められて、今では良いボートを始めて貰ったなあと感じています。

司会 田中さんはいかがですか？

田中 私の場合は、船外機は故障が少ないという印象が強かったからです。私がF26、船外機艇を選んだ時にも、メカに強く、自分で修理もやるというボート仲間から、今の船外機は絶対というほど故障がない——と聞きしました。実際に自分で使ってみて、115馬力も、現在の175馬力もカカリは良い



「神戸ダイビングクラブ」の会長、宮下秀弘さん

し、エンストをしたような経験もありません。

宮下 私の場合は田中さんほどには、船外機を信頼しきっているというわけではありませんが、船外機は今のヤマハの技術をもつてしたら、メカは絶対に心配ないと思います。これは私の主観からなんです。ヤマハ船外機のアサインが気になるんです。

司会 それはスタイリングですが、それともカラーリング、グラフィックなんでしょうか？

宮下 スタイリングです。なんだかずんぐりむっくりしていて、もっとスッキリまとめたいとは出来ないでしょうか……。

司会 そうですか、ニューシルバーのデザインは結構ご好評いただいているんですが……。やはり、シリンドラーの配列がV型になるとあつた恰好になってしまつとも思いますが、そうはおっしゃつても、宮本さんもそれをご愛用いただいているのですから、これもヤマハ船外機ファンの声として、こういう声もあるぞと、有り難うけたまわっておきましょう。

田中 さっきの船外機の信頼性ということですが、私も海上でエンジントラブルを起こして流れているボートを時折り見かけますが、私の見たかぎりでは船外機艇がいなかったというところも、私が船外機を信頼する理由の一つです。

これは、高出力船外機に限ってのことかもしれませんが、潮や風によってポイントはずされないようにする時は、どうしてもエン



兵庫トヨタマリン船 藤田営業部長

シンを超スローで使わなくてはなりません、その超スロー状態を保つのがナカナカ難かしいですね。そういう時のために、私は9・9馬力のヤマハ船外機を補助エンジンとして使っています。

司会 田中さんはF26をお求めになる時に、船外機の2基掛けというお考えはありませんでしたか？

田中 買う前にはカタログや説明書をよく読んで、その上、ヤマハ工場までお話しを聞きに行つたんです。当然、2基掛けの話も出ました。技術の方から波を押し切る点では90馬力の2基掛けの方が強いし、スピードでは175馬力1基の方が速いですよ、どちらにされるかは用途によってお選びください。つて言われまして、結局はハイスピードを選んだんですネ。

奄美の海には 襖一枚ほどの大きなモロコが...

司会 V6船外機についてイロイロお話しをうかがったところで、「ヤマハ船外機で大いに遊ぶ」についてのお話しをお聞かせ願えませんか？...宮本さん、ダイビングには難かしい問題があるようですが？

宮本 魚をとるから問題になるんですヨ。潜水、手摺みをする程度なら別に問題はありませんが、また、釣り人の渡っている磯では絶対に潜らないことも、大事なマナーのひとつですネ。

司会 田中さん、最近の釣果はいかがですか？

田中 今はベラがシーズンなのですが、ベラ釣りは、釣りがまるで汗製造機にでもなったようにシンドイんですワ。オーニングを張れば、釣竿の操作の邪魔になるし、暑さに弱いんで、夏休み中といったところなんです。司会 一部では漁船などとのトラブルも起きているようですが？

田中 私にも一度だけありました。魚探でポイントを見つけて釣ってましたら、遊漁船が来て、いきなりドケエ、アッチ行ケ、つて、ほつとこ、ほつとこ...と、知らん顔して釣っていたんですが、そんな時に限って釣れて釣れて(笑)、船頭さんがカッカされて、「ココハオ前ラノ釣ルトコロデハナイ、帰レ！」でしよう。

私達は別に、釣りでメシ喰つてるわけではないのですから、「チヨット遠慮シテクレナイカ」とでも言われたら、「OK」つて、すぐどきますよ。結局その時は、言いかたをたしなめて帰りましたが、船頭さんはすっかり頭に血がのぼつて、ヤマ立てもよう出来ないのですヨ(笑)。その後も会いましたが、何も言つて来なくなりました。

漁師さんもこんな人ばかりではありません。メバル釣りの時に漁船が寄つてきて、親切にポイントを教えてくれたこともあります。司会 宮下さん達は、どの程度の深さまで潜られるのですか？

宮本 深いところでは50〜60mぐらいです。馴れば10m潜るのも50m潜るのも同じですネ。でも、水圧は凄いですヨ、自分の指が骨ばかりになったようで、まるでミイラの指みたくに見えます。安全には充分気をつけています。

田中さん、今度釣りに行かれる時は声を掛けてくださいヨ。潜つて魚の様子を見てあげますから... (笑)。我々が面白いのは磯場の釣り、たとえば石鯛なんか結構大きいのがいるのに、なかなか釣れないんですネ。釣れない理由は、根魚はすぐ穴に入つてしまうので、その前に竿を立てないと、岩角で釣糸を切られてしまうからですヨ。

宮下 根魚と言えば、奄美大島の海には襖一枚ほどのモロコがいます。口を開けると人の頭が入るくらいの奴がネ。仲間が撃つたんですが、ボートに取りこむことも出来ずに、引つ張つて帰つて来ました。

今年の正月休みに石垣島へ行った時には、マanta(糸巻きエイ)を見つけたんですけど、エモンジンを止めて、スワットと近づいて、ポイントと撃つたんですが、ボートを引つ張つていききましたヨ。とうとうバラシてしまいました。あれは大きい奴でした。



ヤマハ関西 神戸支店、石川営業課長

ユーザーさんに安心して長く使っていただける船外機を...

宮本 魚をとるのも楽しいですが、潜つてそんなのを見たり、写真をとったりするのも楽しいです。...たまたま、そこに魚がいるから撃つんであつて(笑)、でも、魚を撃つことには狩りのようなスリルを感じることも確かですネ。やはり、原始本能とでもいうのでしょうか？

田中 私の本命はメバルなんですけど、仕事の関係であまり遠出も出来ないんで、ポイントは須磨の沖が多いんですヨ。あの辺のメバルについて教えてください。

宮下 垂水の沖には24〜25cmぐらいのが、何十匹も群れていますヨ。大きいのは35cmぐらいのものですネ。

司会 メバル釣りの頃は海が時化るでしょう？

あ海が風いできたなあ...と思つていて、ドーッと吹いてきて、30分ともちませんネ。その時点で、F26はすばしっこいし、踏んばりのきくボートですネ。波切りはあの級では一番だし、安定性も良い。実によく出来たボートですネ、私は、アレはヤマハの傑作艇の一つだと思つています。

宮下 S.T.R21RXもそうですヨ、走りはいいし、恰好良いスポーツ・ランナバウトですヨ。

司会 どうも有り難うございます。こんなすばらしいユーザーさんをお客さまにもたれていらっしゃる藤田部長さん、座談会の締めくくりとして、ヤマハへのご要望が何かございませんか？

藤田 私の会社では、別の部門で自動車も扱っていますが、自動車のエンジンがたとえ止まったとしても、それが直接人命にかかわるようなことは、まずありません。ところが、船外機は海上で使用するエンジンだけに、そのトラブルは時には人命にも関係してきます。もちろん、現在のヤマハ船外機は、安全ということに細心の注意を払つて作られていますけど、今後もユーザーさんに安心して使つていただき、長く可愛がっていただけるような船外機の開発を続けていきたいと、この機会にお願いします。

司会 かしこまりました。ご期待にそえるようヤマハも精一杯努力してゆきたいと思つています。皆様、本日はどうも有り難うございました。



ヤマハ関西 神戸店 青柳営業、技マン



オリンビックの 漕艇にもヤマハの技術が

暑い夏の盛りに入々をTVの前に釘付けさせた、ロス・オリンビックも幾多のヒーローと数々のドラマを残して終了したが、このロス五輪のあまりTVで放映されることのない、カシタス湖で行われたボート競技の日本艇は、ヤマハ舟艇技術部の設計になるもの。舵付きフォアはその基本設計を、シングルスカル艇は設計・製作ともにヤマハがあつた。

苦勞するのが漕艇の設計・製作なのだが、この点でシングルスカルには、構造はカーボンとケブラーのサンドイッチ板を外板に使用したモノコック構造とし、補強材はほとんど使っていないなど、ヤマハのハイテックが発揮されていた。

オリンビックでの成績は、残念ながらシングルスカルは敗者復活戦に敗れ、舵付きフォアは8位に終るなど振わなかったが、次回のソウル・オリンビックでの活躍に注目しよう。



みなさんの「保管場」も ご紹介させていただきます

全国のマリンストアさんの中には、ボート・ヨットの保管場所をつくる必要性を痛感されているお店が少なくないでしょう。どのようなボート・ヨットを、どのような立地で、どのような運搬・揚降方式で行うか?……、そんな参考になればと、今後、その立地、運搬・揚降方法を含めて、みなさんの保管場を訪ね、実例で

お客さまたちの アイデア

マリンサークル・あの店この店にご紹介した「城崎温泉マリナー」さんのボーンツーンに係留されるUWやFシリーズのボートには、長いアンカーロープを巻きつけた。ホース巻き取り機がほとんどのボートに積み込まれていました。

比較的深い海でかかり釣りを楽しむお客さまが多い同マリナー。ロープが邪魔にならないよう、また、アンカーのあげおろしが手際よくできるようにとお客さまが考え、普及したのだそうです。「お客さまたちのちょっとしたアイデアですね。自分たちでそれぞれ買ってきて適当に据えつけていますので、販売にはならないのですが……」と同マリナーの木下令人さん。

ファッショナブルな クーラーボックス



釣具のオリムピックから、一見タックルボックス風の機能的で、ファッショナブルなクーラーボックス「ボクラー」が発売された。

一滴で解消 レンズのくもり止め

マリン・スポーツでも眼鏡のくもりの困ったものだ。「クレ・ウインドロップ・レンズクリーン」をレンズに一滴落として、ティッシュペーパーで清潔な布で拭きとるだけで、眼鏡のくもりはもう心配不要。



潮の香がする ワカメ焼酎新発売



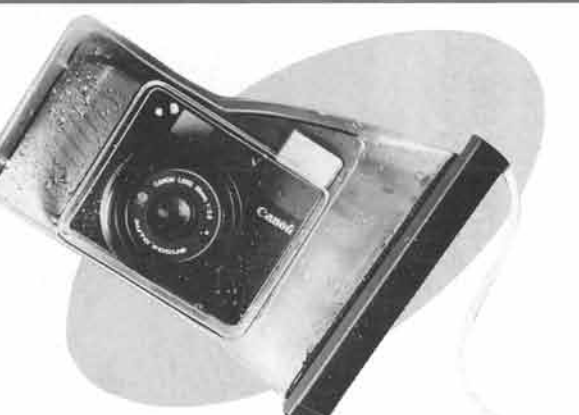
ヤングを中心の焼酎ブームは、まだまだ続きそう、最近ではビールの売れゆきにも影響

が出る状態とか、その原料も昔ながらの甘藷米のほかに、そば、麦、ひえ、くず、お茶……と、多彩なものになってきている。

海藻を原料とした焼酎は? ところが、その第一号が長崎県・島原のワカメ焼酎「七万石」(製造・発売元・山崎酒造場、島原市白土町、七月十五日に全国に発売された。有明海特産のワカメも、その茎があまり利用されていないのに目をつけて、その有効利用を焼酎化に求めて成功したものの。

成分はタンパク質、脂肪、糖分などの栄養素のほかに、ビタミン、ミネラルも含まれている。健康焼酎とか、とはいっても、「健康のため、飲みすぎには注意しましょう」。

ヒットした瞬間も スナップしよう



釣りやボートテイングにカメラを楽しみたいんだが、飛沫や潮風が……。そんな心配も西独ゴデーケン社製の水カメラバッグ、「カメラマリン」で解消。

手持ちのコンパクト・オートフォーカスカメラをカメラマリンに入れて、ロッキング・バーで閉じると水もれの心配は全くなく、水深7mくらいまでは使えるというもの。

本体はPVCタイプ・スキンを二重にラミネート、レンズ前面はシャープさを損わない高級光学レンズを使用。

▼問い合わせは、(株)近代インターナショナル 千160東京都新宿区高田馬場1-28-18 和光ビル2F
☎03(208)0911

●神戸市「神戸市立須磨ヨットハーバー」
①ボートリフト②川鉄鉄構業株③4トン



●兵庫県高砂市「高砂マリーナ」
①ガントリークレーン②四国建機株③12トン



●三浦半島「シーボニア」
①回転式ボートリフト③12トン(手前)と5トン(後方)

ご紹介していきたいと思っております。
今回は、ちょっと豪華すぎますが、関東・関西の大きなマリナーの揚降装置をとりあげてみました。(①方式②メーカー名③揚架能力)



台風が接近しているのにボートインクに出るようなことはありませんが、風も無い、海も風いでいて、絶好のボートインク日和だと出航して沖を走っているうちに、ウネリの出たのに気付くのが遅れて、水深の浅い海岸や河口の奥のマリーナなどへ帰れなくなるようなことがあります。このウネリ、旧暦の夏の土用の頃に多いので土用波といっています。
八月から九月にかけて多い土用波は、まだ遠い南方洋上にいる台風の先きぶれなのです。困ったことにこの土用波、沖では波高も低く、波長も長いのであまり目立ちません。ところが、ウネリが水深の浅い海岸にくると波高は高く、波長も短くなり、波が足踏みして一列になって海岸に押し寄せ、水深が波高の1/10・5倍くらいのところまでくると、巻き波になって砕けます。
こうなると、かなり大型のボートでもウネリの合い間を縫っての接岸は危険なものになります。また、波の砕ける位置も波の大きさによって一定していません。そういう状況になったら、ボートの接岸を止めて、ウネリの影響をあまり受けない近くの他港へ避難するよう、手を尽してボートに連絡してやることです。

常にお客さまの安全を
マリンストアさんへの二つの提言：①

《海象・気象の急変の予知》

土用波に不意を突かれないためには、新聞天気図などをよく注意して、台風も生まれたものならまず心配はありませんが、天気図上に2〜3日も続いて台風が現われている時には、土用波の立つ可能性も考えて、お客さまによく注意し、そうなった時の安全対策についても、あらかじめ決めておかなければなりません。
ウネリは台風の進行方向に進むものが一番大きいこと。とくに、台風が北上している時の太平洋側ではウネリが次第に大きくなることに注意して、数日分の天気図などを比較したり、近くの気象観測所などに問い合わせたりして予想してください。

寒冷前線の南下も怖い

また、夏の終りから秋にかけての海の天気で恐ろしいのは、寒冷前線の南下です。天気図上ではとても日本には影響を与えないだろうと思われるが、沿海州や日本海北部を東進する低気圧からの寒冷前線が通過すると、そうでなくても、未だ強い日射しのために上昇気流が生じて、今にも雷熱電が起りそうなどころに急に冷めたい空気が入り込むので、上昇気流は一層盛んになり、凄まじい雷熱電が生じます。
いなづま、雷鳴、驟雨、突風……海上は急に視界がせばまり、波立ち、気温も急激に下降します。これも、ボートファンにとつてはあまり出喰わしたくない気象の急変です。マリーナまで戻れないボートは、その間、荒天操船でボートを支えなければなりません。波立ってきたらボートのスピードを落して波による衝撃を柔らげ、大きな舵をとらず、砕け波に船側を向けない。状況によっては、船首または船尾からロープやタイヤなどをロープに結んだものを流して、船首を波に立てたり、船尾からの波でコースを振られないようにする……。これからの季節の安全講習会では、落水対策などのほかに、こうした荒天操船術のおさらいをすることを勧めます。



「6」が釣った魚を
手下げ式なのでボ
トへの積みおろしが便
利、魚の投入口が長円
形なので大きな魚も楽
らく。保冷スペース上部が道具箱になっており、オプションでショルダーベルトも……。容量6・6ℓ、自重1・86kg。
▼問い合わせは、オリムピック釣具販売株358埼玉県入間市下藤沢1294 ☎0429(63)3071

に、眼鏡やカメラ・フィルムなどの汚れも1滴で解消。
全国の駅販売店、ガソリンスタンド、眼鏡店、たばこ店等で発売中。
▼問い合わせは、呉工業株153東京都目黒区東山1-16 13 ☎03(793)3011



当分、24時間営業の年中無休！ 誰か、いいお嫁さん紹介してください

オートショップ・サカイ／酒井 均さん(27歳) 高知県土佐清水市汐見町

高知市から車で南へ約150km、56号線दैいくつもの山坂を越えると古い城下町中村に着く。そこからさらに321号線にのって40km走れば足摺岬への玄関口、土佐清水です。道路のいたるところに椿と鯉の街と書かれた看板が、いかにも南国土佐らしい雰囲気をかもしだしています。大きな漁港があるので街も大変にぎやか。ここから竜串の方へ抜けるメインストリート沿いにオートショップ・サカイさんはあります。

建築18坪、看板にはヨットの絵を大きくつかい、いかにもヨット好きの店のようです。このお店の主人は若干27歳という酒井均さん。ガッチリした体に立派なヒゲをたくわえ、一城の主として貫禄も充分です。

「僕が最初にお店を構えたのは5年前、ここからさらに西へ20分ほど入った下川口というところでスタートしました。ちょうどパツソルプームの頃です。バイクが好きで、まさか自分がこの道で商売をするとは思っていませんでした。ヨットは7年前から乗り始めていましたが、ヤマハの仕事を始めてからミニホッパーで特訓しました。一年に100日以上も乗っていましたから、それを目にしたお客さんが、自分にも乗せてくれと……そんなことがヨットの方も商売になるきっかけといえます」均さんのチャレンジ魂が実を結んだようです。

さて、下川口から土佐清水へ出てきて本格的な商売を手がけたのは25歳の時です。オート

トショップ・サカイの営業内容としてはソフトバイクに中・大型のモーターサイクル、ディングー、船外機、和船と幅広いもので、均さんの役目は、社長、経理、事務、営業、サービス、インストラクターと、まさに若さにまかせての活躍ぶり、もちろん年中無休。店を閉める時はお客さんとバイクでツーリングに出かける時か、ヨットレースに興じる時のみとか。とはいえ一日の仕事を終えて一杯やっている時間に、漁師さんから船外機の修理に呼び出されることもしばしばあるよう、まさに24時間営業といえます。

「若いからやっていると勘違いしてようね。それにお客さまに恵まれていると思います。おかげさまで、この土佐清水にもクルーザーがおりて、どうやらヨットも市民権を得られそうです。バイクとマリン、商売的にはトントラ忙しさはあい変わらずです」

今年の10月で28歳になる。30歳までにはぜひ人生の伴侶を見つけたいそうです。明るく朗らかな均さんのことですから、きつといいお嫁さんがあらわれることでしょうか。バイクからヨット、そして船外機まで、そのバリバリとエネルギーに仕事をこなしていく姿は、同年代の若者たちにも、年輩の方にも人気のあるところ。こうして話を聞いている時に電話、ちょっとお客さんから呼出しなので……とSR400にまたがるヨットブーツ姿が印象的でした。

健康維持 ストレス解消は剣道で 創業30周年を前に新たなファイト

(有)セキヤモーター商会／関谷芳男さん(55歳) 北海道小樽市稲穂

●お店の性格／漁業が8割以上

う、浜の人はよく動きますからね」創業30年

今や土佐清水のヤングフォーラムとなったお店は、週末ともなるとバイク派、ヨット派のお客さんが店内を埋めてしまっています。



手前にバイク、そして奥に船外機、外にディングーや和船とまるでスーパーヤマハの面目躍如といった均さんに心から応援をおくりたい。

ヨット仲間と遊んでいても、こうしてバイク仲間のお客さんが飛入りでやってくる。均さんは、もうこの土地のヤングのニューリーダーといえます。



ディングーのセリリングスポットは大枝の浜。美しい海岸でノンビリとヨットライフを楽しむ若者たちは恵まれている。年中無休とはいえ、こうした献身ぶりが商売をますますのびのびするだろう。YSA土佐清水フリートの面々。

▲左から奥さまの佳子さん、ご主人の関谷さん、サービスの稲穂さん。

▲十字路の角にある店には和船があつて人目をひきます。建物は70坪。オフィスも工場もひろびろしています。



●お店の人びと／関谷芳男さん、布施勝美さん(47)、稲船康治さん(35)：営業・サービ

ス、関谷佳子さん(50)：事務・経理

坂の街・小樽、近ごろでは運河の保存問題で新聞などにも登場しています。北海道の開拓とともに栄えた港町・小樽。小樽駅から歩いて10分ほどのところに関谷さんが店を持ったのは昭和43年のことです。スタートは小樽港の近くで、それが昭和31年のことですからかれこれ28年になります。

セキヤモーター商会さんのお客さまの8割は漁業関係です。4月から6月にかけてはウニ漁でとくに忙しく、朝5時ごろから修理依頼の電話がかかってくることもよくあります。

「あれでないかい、子どもの教育と同じで、親のやること見て子は育つというからね。商売も自分が一所懸命やるしかないんじゃないのかな。若いもんは任せていた浜歩きも、また始めたんですよ。負けてられないですよ。」

「沖繩の松島」といわれる最高の立地 頼もしい新スタッフも参入

湧川マリーナ&島レジャーセンター／島袋善喜さん(43歳) 沖縄県国頭郡今帰仁村

●お店の性格／ほとんどレジャー客
●お店の人びと／島袋善喜さん、島袋善徳さん(46)、古波津安政さん(35)：営業・サービ
ス、島袋米子さん(37)：事務

島袋善喜さんがマリーナを開設してもう10年がたちました。ある日通勤途中で交通事故にあり、通常の勤務ができない時期に友人のハーバーの手伝いをしたのがこの仕事を始めるきっかけです。業界にいた沖縄水産高校時代の先輩を頼って、マリーナ施設が不足していた沖縄本島の北部にねらいをつけて開業しました。

湧川マリーナは名護市街から約4kmの今帰仁村にあります。波穏かな羽地内海に面しているため、ボートの保管場所としては最高の条件にあるといえるでしょう。羽地内海は台風時の避泊地としても知られているところで、内海の小島、古宇利島、屋我地大島を見おろ

を前に新たなファイトをのぞかせる関谷さんです。

「体が資本ですからねえ。ほんと健康だけは気をつけているんですよ」と奥さまの佳子さんが脇でいいました。

関谷さんは健康維持とストレッチ解消のために剣道をやっています。4男の英夫くん(16)が3才のときに一緒に始めたのだそうです。家から車で5、6分の小樽市総合体育館で週に3回、思いきり汗を流します。「でも最近時間はなくなってね、ご無沙汰なんです」と5段の腕前も鈍りがちなのだと苦笑い、鍛えた体を小さくしました。

関谷さんのもうひとつの楽しみはお酒です。いつでもお風呂あがりに一杯飲む位で「ほんと、すぐ寝てしまうんですよ」と奥さま。これから積丹のほうへ出かけるという主人を笑顔で送り出しました。

す眺めは「沖繩の松島」といわれるほど風光名所なところだ。

「でもね、年に5、6回は台風対策に追われる日があるんですよ。波はそれほど立ちませんが風はやつぱりすごいですからね。陸あげしてガッチリ縛っておかないと簡単に飛ばされちゃいますから」とご主人の島袋さん。

現在、湧川マリーナでは約60隻のボートを保管しています。そのほとんどが釣りのお客さままで和船が主力です。マリーナから10km足らずの古宇利島周辺をはじめ、いくつもの好ポイントがあるので、それもうなづけます。

湧川マリーナは今年、古波津安政さん(35)が技術スタッフとして参入しました。2千坪の土地に60隻のボート。保管能力はまだ十分あります。技術面の充実と今後の保管隻数の増加を見こんでの増員です。マリンシーズンが長い沖縄で、レジャー基



地としての充実をはかり、ますますの意気込みを見せる湧川マリーナの3人でした。



右から、島袋善徳さん、古波津安政さん、弟の善喜さん。湧川マリーナから羽地内海のながめ。左手が外海―古宇利島、東シナ海へと続く

堅実経営がモットー 販売は4、5、6月の3カ月間が勝負

スター商会・城崎温泉マリナー／木下令人さん51歳兵庫県城崎郡城崎町

●お店の性格／レジャー、釣り客100%
●お店の人びと／木下令人さん、木下妙子さん(47歳)、石田強さん(31歳)：サービース、4月～12月まで、夏場を中心としたアルバイト的に

京都・福知山方面から鳥取方面に向けての山陰本線が日本海に出る直前にある町が、山陰を代表する温泉の町・城崎。木下さんがこの町の中心地にバイクと船外機のお店「スター商会」を開業したのは昭和28年。ヤマハとおつき合いはそれから10年後、P-3の時代からで、まもなくバイクも扱うようになり、昭和46年には、このお店と円山川を挟んで反対側にあたる同川沿いにマリナー「城崎温泉マリナー」をオープンしました。

マリナーから円山川を下って日本海へは約4キロ。そこでは、春にはカサゴやアジ、夏にはマダイ、アマダイ、イカ、秋にはアジ、タイ、シイラ、ハマチなどの釣りが存分に楽しめます。現在、同マリナーはUW-14クラスからF-22クラスまでのフィッシングボートを中心に約90隻を預かっていますが、同店同マリナーはボート、船外機の販売の方でも毎年、県下でトップクラスの実績を誇っています。お客さまたちは、城崎の南隣の市、豊岡市に住む人々を中心に、地元城崎、そして竹野、香住、浜坂など、兵庫県の日本海側の町に住む人々です。

冬場、雪をさけて全艇を格納する大きな艇庫の中で、アルバイトの石田強さんとともにインボード艇のエンジンの点検作業をされていた木下さんは、その手を休めて、マリナーの事務所で話してくれました。
「うちのお客は海で遊んだあと、川をのぼってきますので、エンジンにはいいですよ。」

うちの特長ですか？ 地道にやってきました、いるということでしょう。石田君にはもう7、8年手伝ってもらっていますが、自分と家内で行えることは自分たちでして、お客さんの負担をなるべく少なくしてあげるといった方針でやっています。まあ、奉仕しているということですね。

大きな都会の人々を対象とするならもっと違ったやり方、豪華な雰囲気とか、ハデな感じも必要でしょう。が、うちはそういうお客さんが相手じゃないですからね。ところが、そんなうちのやり方はかえって他所都(都)から来た人たちに評価されるんです。つまり、安いとか、よくやってくれるとか、仕事がいねいだとかね。この辺の人たちはどこへでも置こうと思えば置けるといった意識がありますので……」

三月：お客さまたちのボートを艇庫からボンツーンにおろしはじめる。おろす艇には船底塗装と始業前点検を。月末には第1回目の免許教室を開催。
四月：ひきつづきボートを艇庫からボンツーンへ。月初めに第1回目の免許の試験。そして第2土、日曜にマリナー内に新艇を展示し、恒例の展示会を開催。
五月：半ばまでにはほぼ全艇をおろす。
六月：2回目の免許教室開催、下旬にその試験。
七月：刺激策として去年は展示会、今年は釣り大会を実施。

八月：盆までマリナーナフル稼働
九月：お客のボート使用は土、日が中心となり、半数はこの月いっぱいである。あげるボートには船底掃除と格納点検を。その後、十一月末までに全艇をあげる。
以上が同マリナーの年間の仕事とイベント

スケジュール。ボート、船外機の販売は「ほとんどが4、5、6月の3カ月で決まってしまう」といいます。温和な感じで、物静かに語る木下さん。かたわらで話を聞いていた奥さまの妙子さんが「堅実経営の模範店、ヤマ

左から石田強さん、木下令人さん、遊びに来ていた木下さんの二長男・未來君。写真はとうしても、いや、残念ながら奥さまには入ってもらえなかった



ハさんもそんな風に見えているようですよ。普段は街中のお店の方を守っておられる奥さま。マリナーの方が忙しくなる夏場はこちらに来て仕事を手伝い、免許教室の時はご主人以上の活躍ぶりを発揮されるそうです。



マリナー入口。左の建物がマリナー事務所、右が艇庫

円山川の入江に面するボンツーン。小さな山上湖と錯覚するほど美しい。



海をきれいに。

**愛艇家さん
めんどくさがり屋さんにも
おすすめください**

海をきれいに——この夏、ヤマハはお客さまたちに“シーサイドクリーン運動”を呼びかけましたが、お客さまにはボートやヨットもいつもきれいに、より快適に、安全に楽しんでいただきたいものです。



サビ取りに《潮風》

船体専用の強力洗浄剤。特殊界面活性剤を配合。鉄サビ、頑固な汚れも簡単に落とせます。水溶性で泡が出ませんので、作業も手間どりません。

- 容量…1,000cc
- 標準価格(1本)…¥2,800
- 出荷単位…24本

油汚れ落としに《油洗》

特殊溶剤と界面活性剤を配合した速効性洗剤。油や水あかなどの汚れが簡単に落ち、泡も少ないので作業性も抜群。無燐洗剤で、塗装面を傷めることもありません。

- 容量…1,000cc
- 標準価格(1本)…¥2,500
- 出荷単位…24本



ガラス表面保護、防水、シオ止めに《晴天》

優れた撥水性により、波しぶき、シオ、雨、霧などがガラス表面に付着するのを防ぎ、視界を明るく広く保ちます。安全で快適なボートイングのため、ブリッジの窓ガラスや計器類のガラスなどに。乱反射がなく、効き目も長もちします。

- 容量…250cc
- 標準価格(1本)…¥2,600
- 出荷単位…24本



船底塗料の塗り変え時や文字消しに《剝離》

塩化ビニール系船底塗料の塗膜を短い時間できれいにはがすことができます。

- 容量…4kg
- 標準価格(1缶)…¥12,000
- 出荷単位…4缶



ボートもきれいに。



参加艇募集中

さあ、こしはあなたの艇の出番です。



ファミリーフィッシングからビッグフィッシングまで
全国の漁自慢全員集合!

第7回 '84 ヤマハポートフィッシングコンテスト

全国の漁者のなかから抽選で
32名さまに文島
ビッグフィッシング
ツアーを招待

こしはいよいよ開幕です。北海道から九州まで、全国各地で盛り上げられるボート公営たちの全国大会が、ヤマハポートフィッシングコンテスト。自慢の腕をヤマハポートフィッシングコンテストで、自慢の腕を発揮して、ひと足先をふやしませんか。頑張れば、抽選で大島ビッグフィッシングツアーにご招待。家族で、仲間で、楽しくチャレンジしてください。ラッキー7の第7回大会にふさわしいビッグな釣果を期待しています。ご健闘あれ!

●参加規定
参加者資格：ボートがあれば、どなたでも。ボート、フリル、レジャー、和船、オーナーとその家族、ご友人（競技対象は小学生以上）
競技種目：数で競うか、大物わらいか（指名魚の部）各地区大会で指名された魚の数量で決定。
（重量の部）釣れた魚の総重量で決定。（魚種は問いません）
競技方法：コンテストはこうして決めます。指名魚の部、重量の部とも、艇単位で競技し、

入賞順位は1人当りの平均数量、重量で決定します。（女性・小学生は、0.5人として計算）
参加申込方法：ハガキか、オーナー名、両乗者名、性別、年齢、住所、電話番号を明記の上、締め日までに各地区ボートヤマハ会館または、大会実施の旨について、書状でご連絡申し上げます。（条項により地域によっては実施できないところもあります）



こしもひとつ、自慢話をふやしませんか。

ヤマハから皆さまに追伸

自慢の魚をカタチに残そう！
ヤマハポートフィッシング
魚拓大会作品募集

ボートフィッシング・コンテストの釣果で魚拓大会への積極的なご参加を！
■あなたの魚拓を「フィッシング誌」上で発表します。■募集期間：夏の部（昭和59年8月25日・秋の部（昭和59年11月25日）
■申込先：〒430 静岡県浜松市浜名区36-1 大浜正地ビル5F 物産部 電話053-211111
■問い合わせは、ヤマハポートフィッシングにお聞かせください。

今、フィッシングコンテストの季節

「ヤマハポートフィッシングコンテスト」は本年で第7回目。昨年第6回の開催延べ回数は全国115会場、参加者数4,363名、参加艇数は1,887艇にのぼりました。ユーザーサービスの一環として、また、お客さまとのコミュニケーションをさらに高める絶好の機会として、毎年このコンテストに参加、お店の大会を開催されているマリンストアさんも少なくありません。今年も、ポスターをはじめとする各種告知ツール、運営ツール、また、魅力ある表彰品、参加記念品を用意いたしました。